

「小さな勇氣」

4歳の次男は愛媛FCが大好き。特に、キーパーが大好きです。

かなりの人見知りで、人前に出るといつも

もじもじして隠れてしまう次男。そんな次男

が、去年のファン感謝祭で、勇氣をふりしぼ

り、緊張で硬直した顔で小さい声でした。

大好きな川北選手に、

「だ、こしてくだしやい。」

と言いました。川北選手は笑顔で、

「よし、だ、こかあ。」

と言った抱っこして写真をとってくれました。

普段、兄の後ろで隠れる様にもじもじして

いる次男が、彼なりに大きな勇氣をだした。

願いに、笑顔でこたえてくれた川北選手。

次男はそれから、サインを自分でお願いし

たり、以前に比べ積極的になりました。

何気ない出来事ですが、次男にとって、

自信をつける大きな出来事になりました。

川北選手ありがとうございました。

次男を成長させたくれた愛媛FC。  
これからも応援していきたいと思えます。  
次男は今、川北選手の様なサッカー選手を  
目指し、サッカーカースクールに通って頑張っています。

松山市 女性 34歳 観戦歴6年